

2025.5.28

報道関係者 各位

< 配信枚数 2 枚 >

～立命館大学の校友・元プロ野球選手 長谷川滋利氏がキックオフに登壇～
立命館大学がスポーツアナリスト育成プログラムを開始！

40 人の学生が中学・高校の部活指導者不足の社会課題解決に挑む

立命館大学(京都府京都市、学長:仲谷善雄)は、立命館大学社会共創推進本部が運営する会員コミュニティ「Ritsumeikan Innovation Network for Co-creation(RINC)」に 5 月に新たに加盟したミズノ株式会社(大阪市住之江区、代表取締役社長:水野明人)と共に、スポーツアナリスト育成プロジェクトを開始します。

本プロジェクトは、指導教員や専門アナリスト不足という日本の部活動・アマチュアスポーツ界全体の社会課題に着目。学内公募で選抜された学生 40 人が、中学校・高等学校の部活動を実証フィールドとし、「スポーツテック(スポーツとテクノロジーを融合し、パフォーマンス分析やトレーニング技術、戦術分析などが既に活用されている)」を用いて、人材不足を解消する手段を検証するとともに、そこで得られた知見を幅広い学校現場へ還元することを目指します。



【RINC での産学連携の様子】

本プログラムは、4 工程(1.課題設定 2.仮説づくり 3.実証モデル構築 4.実証実験)で構成され、学生が日本の部活動における課題およびスポーツテックを体系的に学びながら、社会課題解決に向けてミズノや学校現場と協力をしながら取り組みます。

キックオフミーティングでは、本学校友で元プロ野球選手の長谷川滋利氏が特別ゲストとして登壇し、プロジェクトの意義と学生への期待を語ります。

【キックオフミーティング概要】

日時 :2025 年 5 月 30 日(金) 18 時 10 分 ～ 20 時 10 分

会場 :立命館大学 大阪いばらきキャンパス H 棟 4 階 Co-Creation Hub

登壇者 :長谷川滋利氏(立命館大学校友・1991 年 3 月 経営学部卒) ほか

内容 ①運営者および学生の紹介、長谷川滋利氏 あいさつ
②本プロジェクトの概要説明
③協力企業によるスポーツテックサービス説明 ほか

▽参考

RINC ホームページ <https://www.ritsumeikan.ac.jp/tryfield/membership/to-stakeholders.html/>

RINC 関連リリース <https://www.ritsumeikan.ac.jp/file.jsp?id=633049&f=.pdf>

本リリースの配布先:

京都大学記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、文部科学記者会

●企画・イベントについてのお問い合わせ先

立命館大学社会共創推進課 担当: 齊藤・永田

TEL: 072-665-2555 Email: ricci@st.ritsumeikan.ac.jp

●取材・内容についてのお問い合わせ先

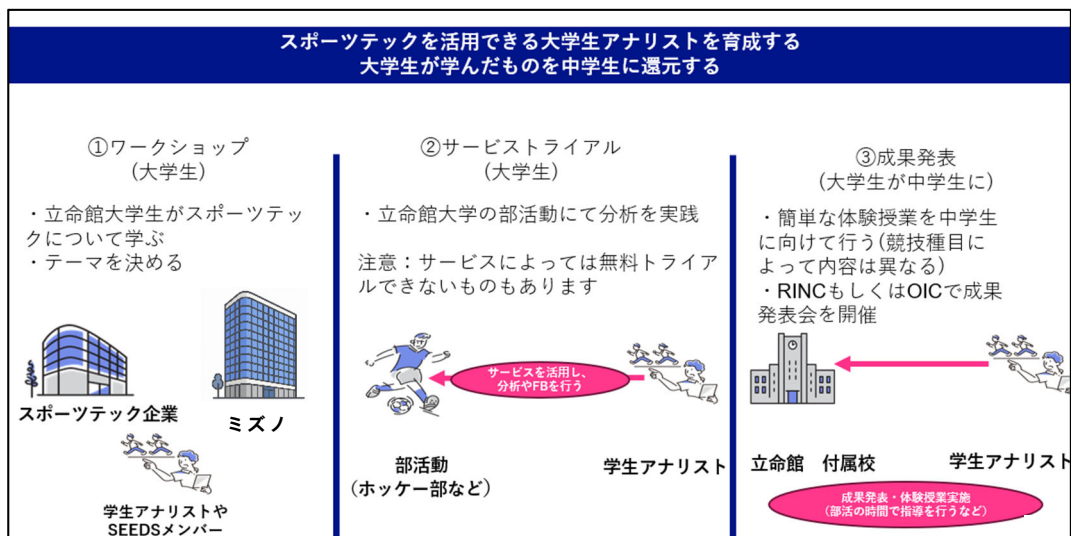
立命館大学広報課 担当: 覚(かく)

TEL: 075-813-8300 Email: r-koho@st.ritsumeikan.ac.jp

別紙

■プロジェクトの概要・スケジュール(予定)

①プロジェクト概要



②スケジュール(予定)

ステップ1	ガイダンス ワークショップの内容検討 (6月)	1.ガイダンスで本プロジェクトの概要等の説明を行う。 2.ワークショップの内容を考える。
ステップ2	ワークショップの実施 (6.7月)	1.学生主体のスポーツ分析ワークショップ 2.スポーツテックサービス体験会
ステップ3	部活動にサービス導入 分析	部活動にスポーツテックサービスを導入、実際にアナリストとして活動を行う。
ステップ4	成果発表 付属校への指導	付属校他にて指導を行う。 その後、立命館大学にて成果発表を行う。

■Ritsumeikan Innovation Network for Co-creation について

2024年10月、企業や自治体が抱える社会課題を解決するための人材育成を目的に、企業・学生・教員が共創し、新たな価値を創造する、会員コミュニティを設立しました。本取り組みでは、RINCに加盟する企業と学生・教員の連携を促し、共創を目指すコミュニティをキャンパス内に創り出すことで創発性人材の育成を目指します。

現在20社を超える会員企業、近畿経済産業局や大阪商工会議所などのサポーター会員とともに、大学ならではの教育研究リソースを活用し、学生とともに、社会における実課題の解決に取り組んでいます。

